

【東山区】東福寺、京都市文化財建造物保存技術研修センター
禅宗寺院と修理技術の継承

定員：30名



東福寺は、京都五山のひとつに数えられる禅寺。禅宗や禅宗建築について学んでいただくと共に、実際の修復現場も特別に見学します。

また、京都市文化財建造物保存技術研修センターでは、日本の伝統的な屋根葺技術である檜皮葺・柿葺・茅葺に関する道具や材料を見ることができます。

国宝三門

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 9:00（集合） 都ホテル京都八条（京都駅八条側） =====貸切バス=====
- 9:20 - 11:20 東福寺 修復現場見学 京都府文化財保護課解説 =====貸切バス=====
- 11:40 - 12:40 京都市文化財建造物保存技術研修センター 見学 徒 歩.....
- 12:50 - 14:00 順正 おかべ家（昼食） =====貸切バス=====
- 14:15（解散） 京都駅

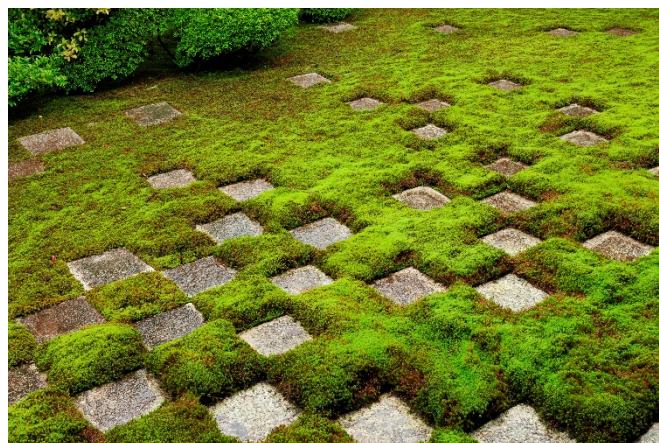
〈注意事項〉本コースは修理現場などを見学するため、ハイヒール、サンダル、草履は避け、歩きやすい靴でご参加ください。

東福寺：現在の敷地面積は約24万㎡で、京都でもっとも大きな禅寺。通天橋から眺める洗玉澗の渓谷は圧巻で、秋には紅葉見物の人で細い橋廊が賑わいます。現存最古の三門（中世）、東司とよばれる便所など、国宝や重要文化財も数多く残されています。当日はそれらを解説していただくとともに、修復の現場見学をさせていただきます。

京都市文化財建造物保存技術研修センター：文化財建造物を後世に伝えていくため、文化財保存技術の継承や後継者の養成研修事業を中心に伝承する場として、また保存技術にかかわる営みを広く知ってもらうための普及啓発施設として建てられたものです。当日は、日本の伝統的屋根葺技術や工程などの解説、模型による屋根葺実演を行い、皆様にも体験していただきます。



京都市文化財建造物保存技術研修センター



方丈庭園